

きゅうり

発行日：令和8年7月7日

1. 卸売価格の動向

○**438 円/kg** (7月4日)

➢ 平年比：153%

○7月の価格見通し

前半はやや平年を上回って推移

後半は平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○**546 円/kg**

(6月12日全国平均)

➢ 前月比：94%、平年比：111%

➢ 東京：190 円 (3本)

➢ 大阪：61 円 (1本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：7/20 (前月 5/20)

➢ 大阪：5/10 (前月 2/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○**283 g/人** (5月全国平均)

➢ 前月比：140%

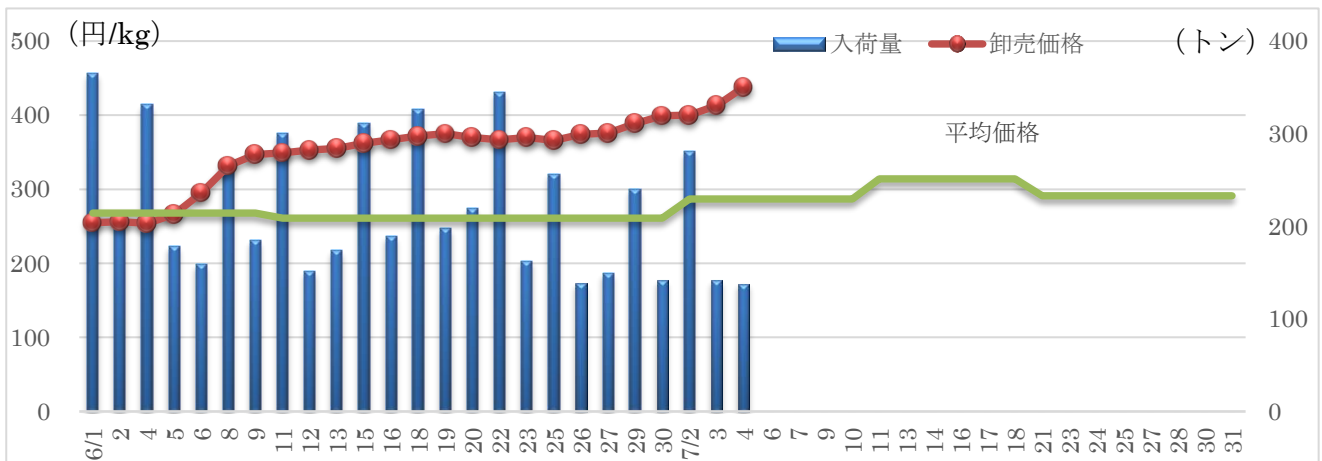
➢ 前年同月比：102%

○**2,283 g/人** (2025年間)

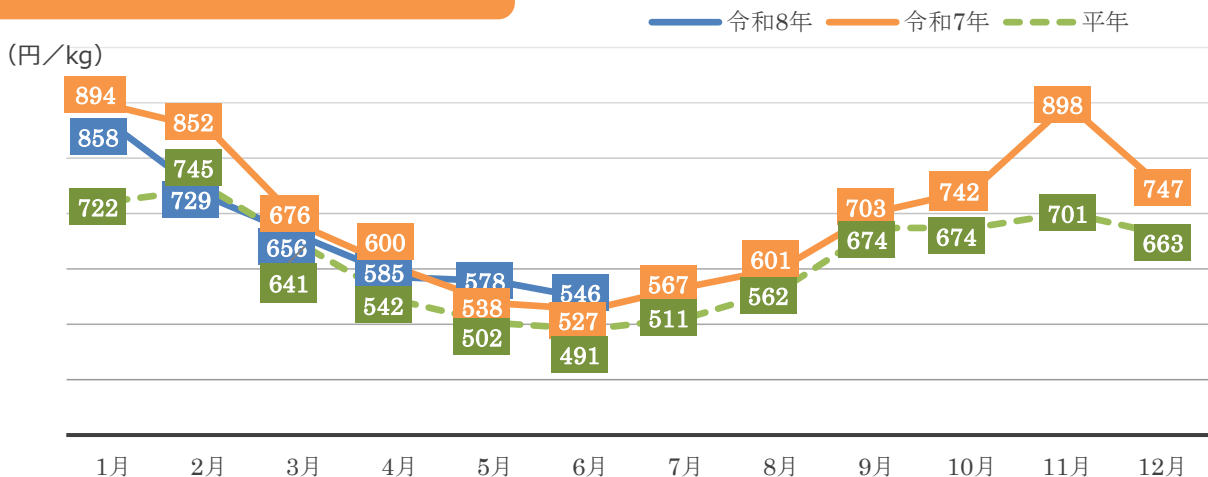
➢ 前年比：101%

(総務省統計局家計調査)

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県岩手中央 (6/25)	減少	-	遅い	遅い
宮城県みやぎ仙南 (6/16)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
秋田県JAかづの (6/9)	前年並み	-	遅い	-
山形県山形 (6/10)	前年並み	平年並み	平年並み	-
福島県福島南部 (6/16)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
和歌山県紀ノ川中央 (6/18)	前年並み	-	平年並み	-
愛媛県周桑 (6/11)	前年並み	-	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



愛媛県周桑：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (7/4~7/31)

		週別の天候		
7/4~7/10		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。		
7/11~7/17		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
7/18~7/31		北日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
北日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮きゅうり及びガーキン)

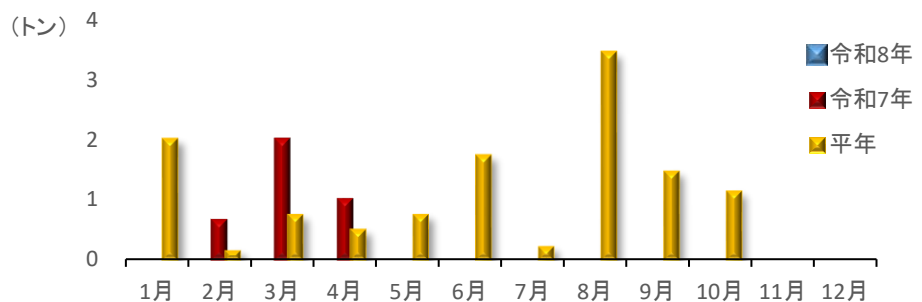
○ 0 t (5月輸入量)

➢ 前年同月比：0%

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

6月は、埼玉・群馬・東北産中心の入荷となった。終盤を迎えた冬春産地が梅雨入りで数量の減少に加え、後続の夏秋産地は曇天・低温等の影響で出荷量が伸びずに端境となり、月を通して平年を上回る価格となった。

7月は、福島産主体の出荷となる。月前半は6月の低温・曇雨天で一時的に生育遅延する産地もあり、価格はやや平年を上回るが、月後半に気温が上昇すれば出荷量・価格とも平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課